慶應義塾大学学術情報リポジトリ
Keio Associated Repository of Academic resouces

Title	ごあいさつ
Sub Title	Introduction
Author	内藤, 正人(Naito, Masato)
Publisher	慶應義塾大学アート・ センター
Publication year	2013
Jtitle	Booklet Vol.21, (2013.)
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	Article
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AA11893297-00000021-0005

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

ごあいさつ

西脇順三郎の詩にはじめてめぐり合ったのは、正直まだまだ詩文の味わい方などもよくわからない、学校時代の国語教科書でした。日本語で書かれているにもかかわらず、非常に西洋風で異質な感覚に包まれた西脇の詩は、高い知性を感じさせると同時にクールな印象が強く、それゆえにしっかりと作者の名前は脳裏に焼き付いています。あるいはそれらは、大人びた世界を垣間見せてくれる、魅力ある言葉の贈り物でもあったのかもしれません。西脇の「雨」「天気」「太陽」などを十代までに読んで、似たような印象を受けた方々も決して少なくはないでしょう。

慶應義塾大学アート・センターが毎年刊行するブックレットの本号は、2012年度から新たに運用が始まった西脇順三郎アーカイヴを記念して、西脇特集号といたしました。西脇アーカイヴの誕生は、その弟子である瀧口修造アーカイヴをすでに運用しているアート・センターとしては、関連の深い待望の新アーカイヴでもあります。御寄贈いただきました貴重な原稿や書簡、絵画その他の資料体については、迅速に整理、公開へと移すことができ、現在は日時を予約することで研究者や愛好家の方々の閲覧に供しています。

このような経緯もあり、本号では西脇アーカイヴの御寄贈者であり、西脇の高弟として研究の先導者でもある新倉俊一先生（明治学院大学名誉教授、慶應義塾大学アート・センター訪問所員）を、特別編集長にお迎えしました。これによって、単に詩人としてのみならず、学者や評論家などさまざまな活動に足跡を残した西脇像を多角的に結ぶ、という興味深い企画が実現するはこびとなりました。本書が西脇研究上に大きなインパクトをもたらすと同時に、旧来の西脇ファンのみなさまにも新鮮な発見を呼び、あるいはまた新しい西脇ファンのアプローチの糸口としても活用されることを、期待しています。

最後になりましたが、新倉先生をはじめ、ご多忙の中を御寄稿いただきました執筆者の皆さま、さらに、翻訳や編集で労を取られた関係者の皆様方に、あつく御礼を申し上げます。

慶應義塾大学アート・センター所長　内藤正人